



『鎖ではなく 翼にしよう』 いのはなはるこ

年長さんはもうすぐ卒園式ですね。おめでとうございます。
ママから離れたくないと泣いていた子が1年生です。
学校についてパパもママもお子さんも期待と不安をお持ちでしょう。

我が家の小2も漢字80個とにらめっこしています。
「ベンきょう面倒くさいな」という小2と中3。
私が「ほんとだよね！」と適当に返事をしていたら・・・。
高3の4番目次男が「勉強しろよ」と言います。
中学生までまったく勉強せず、志望校も不合格だった子です。
今は別人のように毎日机にかじりついています。
「勉強すればするほど自由になるんだよ、自由になるための勉強だよ」
と力説していました。弟たちはただ「ふーん」と聞いていましたが。

次男は自分に言い聞かせていたのかもしれませんが。
その会話を聞いて、私が一番教えられました。
「みんな自由になるためにもがいているんだ！」
オムツを外し、自分で食べ、歩き、洋服を着、友だちと遊び、
字を覚え、計算をし、ひとの話を聞き、交通ルールを学び、
マナーを学び、健康について学び、環境について学び、歴史を学び。
試験に出るからではなく、知らないと「自分の自由がないから」

大人も、人間関係、マナー、子育て、仕事、政治、医療・・・。
学べば学ぶほど自分の選択肢が広がり、想像力が広がり自由になれます。
学校や宿題は自分を縛る鎖ではなく、自由になるための翼なのです。
子どもはどんどん翼を大きくして自由になっていきます。
大人も負けずに、学ばなければな、と考えさせられました。

そして、『子育て』自体も、私にとって、私を縛る「鎖」ではなく、
最高に学びをもらえる大きな「翼」なのだ、と子どもたちに教えられています。

大丈夫です。きっと良い学びが待っています。

